

優れた作業効率を発揮し、世界で活躍

超大型油圧ショベル

# PC4000

(Hydraulic excavator)

強力な掘削力で鉱山で鉱物や土砂を採掘し、ダンプトラックなどの運搬車への積み込みをします。コマツが日本で生産している超大型の油圧ショベルPC4000は金沢工場で製造されています。2021年のコマツ創立100周年を記念してこまつの杜へやってきました。



大鉱山で、24時間フル稼働

超大型ダンプトラック

# 930E

(Electric dump truck)

ディーゼルエンジンで発電機を動かし、得た電気ので後輪内部にあるモーターを回転させ駆動力とする「エレクトリックダンプトラック」です。2000年にコマツアメリカピオリア工場(イリノイ州)で製造し、アメリカで約4年、チリで約6年活躍したのち、こまつの杜へやってきました。



## PC4000

### ■車両スペック

バケット容量	22m <sup>3</sup>
積載量	約40t ※比重1.8で計算
車体重量	約400t
全高	約8m
全長	約23m
全幅	約7m
作業機仕様	バックホー仕様
最高走行速度	2.1km/h

### ■足回りスペック

全長	約9m
全高	2.5m
全幅	1.2m

## 930E

### ■車両スペック

総重量	約500t
最大積載量	約300t
車体重量	約200t
全高	約7m
全長	約15m
全幅	約9m
ベッセル(荷台)上昇時の全高	約14m
最高走行速度	約65km/h

### ■タイヤ

重量	約5t/本
直径	3.8m
全幅	1.3m
積載量	約80t/本
生産会社	株式会社 ブリヂストン
生産工場	北九州工場

### ■エンジン

総排気量	60ℓ (60,000cc)
馬力	1,875HP
作動方式	4サイクル
シリンダ数	16気筒
定格出力	1,400kW

### ■燃料タンク

燃料	軽油
容量	6,400ℓ
燃費	約240~280ℓ/h

### ■生産・稼働

製造工場	コマツ金沢工場、コマツドイツ
稼働台数	約160台
稼働場所	アメリカ・オーストラリア・チリ・カナダ・ブラジル・ロシアなどの鉱山
積載物	石炭・銅・鉄鉱石・金・ダイヤモンドなど

### ■エンジン

総排気量	60ℓ (60,000cc)
馬力	2,700HP
作動方式	4サイクル
シリンダ数	16気筒
定格出力	2,014kW

### ■燃料タンク

燃料	軽油
容量	4,542ℓ
燃費	約100~250ℓ/h

### ■生産・稼働

製造工場	コマツアメリカピオリア工場
稼働台数	約2,000台
稼働場所	アメリカ・オーストラリア・チリ・カナダ・ブラジル・ロシアなどの鉱山
積載物	石炭・銅・鉄鉱石・金・ダイヤモンドなど

ダントツの  
品質と迫力  
本物に逢いに行こう。



超大型油圧ショベル  
PC4000



超大型ダンプトラック  
930E

燃料タンクは  
ドラム缶  
22.5本分

最大積載量  
約300t



タイヤ直径  
3.8m

160cmの人

約7m

## 超大型ダンプトラック 930E

「930」の数字は総重量を表し  
(930,000ポンド)、  
「E」はエレクトリック(電動式)を  
表しています。  
現在は、技術の進歩により  
重量が増えています。

### 生産・稼働

コマツアメリカピオリア工場(イリノイ州)で生  
産。現在、世界に2,000台超が稼働しています。

稼働場所 アメリカ、オーストラリア、チリ、カ  
ナダ、ブラジル、ロシア、中国など  
の鉱山

積載物 石炭・銅・鉄鉱石・金・ダイヤモンド  
など



鉱山で  
24時間  
フル稼働

### 組み合わせ機種

<b>PC7000</b>	バケット容量 36m <sup>3</sup>	積載量(比重1.8) 約70t
<b>PC8000</b>	バケット容量 42m <sup>3</sup>	積載量(比重1.8) 約80t

### 無人ダンプトラック運行システム

世界の鉱山では、自動運転による無人ダンプトラックも活躍しています。  
無人ダンプトラックはドライバーを乗せる必要がなく、過酷な鉱山での作業中  
の事故に巻き込まれる心配がありません。また、自動運転によるスムーズな運  
転は燃料やタイヤの消耗も節約することができます。

## 超大型油圧ショベル PC4000

「PC」は、  
クローラー式の油圧ショベルであることを表し、  
その後に続く数字は車体重量を表しています。

### 生産・稼働

コマツ金沢工場、コマツドイツで生産。  
現在、世界に約160台が稼働しています。

稼働場所 アメリカ、オーストラリア、チリ、カナダ、ブラジル、  
ロシアなどの鉱山

積載物 石炭・銅・鉄鉱石・金・ダイヤモンドなど



展示車両は  
バックホー仕様

### バックホー仕様

バケットが下向きに取り付けてあり、オペ  
レーター側に引き寄せる方向に操作し、抱  
え込むようにして掘削をします。地表面よ  
り下の掘削を得意とし、ダンプトラックより  
高い地面で積み込みます。



### フロントショベル仕様

バケットが上向きに取り付けてあり、進  
行方向に操作をし、押し上げるように掘  
削をします。地表面より上の掘削を得意  
とし、ダンプトラックと同じ地面で積み込  
みます。



燃料タンクは  
ドラム缶  
32本分

バケット容量  
22m<sup>3</sup>  
一度に40t  
掘削できる  
※比重1.8で計算

約8m

### 組み合わせ機種

<b>HD1500</b>	<b>730E</b>	<b>830E</b>
積載可能重量 約140t	積載可能重量 約190t	積載可能重量 約230t

どちらも  
日本に  
1台

実物車両をいろいろな角度から見て、乗って、その迫力を実感。